

質 問 回 答

2023 年 8 月 21 日

「全世界 2023 年度案件別外部事後評価パッケージⅢ-4(ケニア、ルワンダ)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))」

(公示日:2023年8月9日/公示番号:23a00121)について、以下のとおり質問いたします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1.	P19 ケニア国「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成のための保健セクター政策借款、同(フェーズ2)」	P19 のケニア国「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成のための保健セクター政策借款、同(フェーズ2)」については、最後の行で「定性調査から確認できる範囲で検討すること」と記載があるが、P12(5)で記載するような追加的な定性調査は実施しないという理解で宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。追加的な定性調査は想定していません。ここでの定性調査とは、新 6 基準による事後評価において実施する、事業関係者や受益者へのインタビューを通じた情報収集を想定しています。
2	P.14～15 第 2 章 第 4 条 業務の実施方針及び留意事項 (2)安全配慮と現地調査範囲 1)ケニア:北部ケニア干ばつレジリエンス向上のための総合開発及び緊急支援計画策定プロジェクト P.34 第 3 章 4. 経費積算に係る留意事項 (3)定額計上について	「業務従事者は現地調査補助員とともに代表的なサイト 8 カ所……の現状を踏査」(P.14)とあります。サイト踏査の移動経路としては、陸路・空路のいずれを想定しておられますでしょうか。ナイロビからLodwar までの国内線は必ずしもこれまで定期的に運航されていなかった時期もあると耳にしている一方、ナイロビからの陸路移動も途中で治安に不安のある地域を通過すると思われるため、お尋ねします。また、「トウルカナ県については、……武装警備員の備上や警備車両借り上げといった安全配慮を行う」(P.15)とありますが、ナイロビからトウルカナ県等のサイト移動時にも、必要に応じこれら安全配慮を行い、定額計上される上記安全費用(P.34)の一部を適用することは可能でしょうか。	ナイロビからサイトのある各県への移動は空路を想定しています。武装警備員の備上及び警備車両借り上げは、トウルカナ県内の移動時にのみを想定しています。

3	<p>P.15 第2章 第4条 業務の実施方針及び留意事項 (2)安全配慮と現地調査範囲 1)ケニア:北部ケニア干ばつレジリエンス向上のための総合開発及び緊急支援計画策定プロジェクト</p>	<p>「トウルカナ県については、……現地調査に際しては、武装警備員の備上や警護車両借り上げといった安全配慮を行う必要がある。」とあります。これらの手配については、受注後に貴機構より信頼できる関係先の紹介を受けることは可能でしょうか。</p>	<p>JICA 安全対策措置に則り、武装警官の備上を想定しております。契約後に手続きについて説明いたします。</p>
4	<p>P.28 第3章 2. 技術提案書作成に係る要件 (5)配布資料／公開資料等 ケニア「北部ケニア干ばつレジリエンス向上のための総合開発及び緊急支援計画策定プロジェクト」</p>	<p>ケニア「北部ケニア干ばつレジリエンス向上のための総合開発及び緊急支援計画策定プロジェクト」(技協)につき、事業事前評価表がウェブ上に見当たりませんでした。こちらは公開されておりますでしょうか。非公開の場合、共有頂ければ幸いです。</p>	<p>ケニア「北部ケニア干ばつレジリエンス向上のための総合開発及び緊急支援計画策定プロジェクト」の事前評価表を追加で資料配付いたします。JICA 評価部 (jicaev@jica.go.jp) へご連絡の上、入手いただけますようお願いいたします。誓約書をご提出いただき、配付いたします。</p>
5	<p>特記仕様書 p.15、 第4条(2)安全配慮と現地調査範囲、1)ケニア2点目 ケニア「北部ケニア干ばつレジリエンス向上のための総合開発及び緊急支援計画策定プロジェクト」</p>	<p>当該箇所「トウルカナ県については、業務従事者及び現地調査補助員の現地調査に際しては、武装警備員の備上や警護車両借り上げといった安全配慮を行う必要がある」とあり、警護車両はトウルカナ県のみとされていますが、外務省海外安全 HP のケニア、詳細、2. 地域別情勢の(4)ウの項(下記リンク参照)に「東部地域マルサビット郡(エチオピアとの国境地帯を除く)、サンプル郡及びイシオロ郡:これらの地域には盗賊団が出没し、通行車両を襲撃する事件が発生しています。</p>	<p>トウルカナ県とマルサビット県との間の移動は空路を想定しています。両県へはナイロビを起点に、空路でサイト付近の空港に移動し、空港から陸路移動にてサイトを訪問することを想定しております。</p>

		<p>また、部族間抗争にからんだ家畜強盗が頻発しており、陸路での移動は護衛が必要になることもあります」と記載されています。マルサビットへ陸路で移動する場合はイシオロを通過するところ、仕様書記載通りトゥルカナ県のみ警護車両対象ということでよろしいでしょうか。</p> <p>海外安全ホームページ: 危険情報詳細 (mofa.go.jp)</p>	
6	<p>特記仕様書 p.16 第 4 条(2)安全配慮と現地調査範囲、3)ルワンダ 3 点目</p> <p>ルワンダ: 第二次変電及び配電網整備計画</p>	<p>「本サイト(キガリ市にあるンデラ変電所、カソギ変電所、カブガ開閉所、ムリンディ開閉所)の現状を踏査」とある。事業事前評価表ではカソギ変電所への言及がないが、本評価の踏査対象とするということでしょうか。</p>	<p>カブガ開閉所と繋がるガソギ変電所は既設改修のため踏査を必須とはしていません。事業事前評価表に言及のある3か所を踏査対象といたします。以下の通り、訂正いたします。</p> <p>【訂正前】 業務従事者は現地調査補助員とともに本サイト(キガリ市にあるンデラ変電所、ガソギ変電所、カブガ開閉所、ムリンディ開閉所)の現状を踏査して情報収集をする。</p> <p>【訂正後】 業務従事者は現地調査補助員とともに本サイト(キガリ市にあるンデラ変電所、カブガ開閉所、ムリンディ開閉所)の現状を踏査して情報収集をする。</p>
7	<p>特記仕様書 p.18 第 4 条(2)安全配慮と現地調査範囲、4)ケニア:UHC ページ中ほどの3点のうち、1つ目</p>	<p>業務従事者と現地調査補助員は「郡保健局の担当者</p> <p>者にヒアリングを行い」と記載されていますが、どのぐらいの数の郡へのヒアリングを想定していますか。本件対象となった郡からの選定が必要となるでしょう</p>	<p>業務従事者と現地調査補助員による群保健局の訪問は、想定していません。</p> <p>フェーズ 2 の政策アクションのうち「2-1 保健サービスの提供の質に関する標準モデル(KQMH)の</p>

		<p>か。この・の中の記載は訪問調査と見受けられ、予算の算定にもかかわりますので確認させていただいております。</p>	<p>普及」、「3-2UHC モニタリング・評価体制の構築」に関与した複数の群保健局より情報収集することを想定していますが、質問票やオンラインツールを使ったコミュニケーションを想定しています。以下の通り、訂正いたします。</p> <p>【訂正前】 「・業務従事者は現地調査補助員とともに、首都ナイロビにある実施機関の保健省、財務省および財務省資源動員局、UHC 調整委員会、群保健局の担当者にヒアリングを行い、事業完了後の政策アクションの継続状況を確認する。」</p> <p>【訂正後】 「・業務従事者は現地調査補助員とともに、首都ナイロビにある実施機関の保健省、財務省および財務省資源動員局、UHC 調整委員会を訪問し、ヒアリングを行う。 ・また、オンラインツールによるコミュニケーションや質問票を通じて群保健局の担当者から情報収集を行い、事業完了後の政策アクションの継続状況を確認する。」</p>
8	<p>特記仕様書 p.18 第 4 条(2)安全配慮と現地調査範囲、4)ケニア:UHC ページ中ほどの3点のうち、2つ目</p>	<p>現地調査補助員の業務には、首都ナイロビ外の単独でのサイト訪問は含まれていないという理解であっておりますでしょうか。</p>	<p>首都ナイロビ外の群保健局への現地調査補助員によるサイト訪問は想定していません。質問 No7 への回答をご参照ください。</p>

9	第3章 技術提案書作成要領 p26 技術提案書の構成 当該業務実施上のバックアップ体制 (本邦／現地)	当該業務実施上のバックアップ体制(本邦／現地)の、ページ数上限が、1～2枚とありますが、こちら、プロポーザル作成ガイドラインにある、コンプライアンスを確認する書式(様式 4-1、その3)を含む形での、ページ数上限となりますでしょうか。	ページ数上限(1～2枚)には、コンプライアンスを確認する書式(様式 4-1、その3)は含みません。
---	--	---	---

以上